

当院において脊椎脊髄疾患とパーキンソン病の治療を受けられた方 およびそのご家族の方へ

—「中枢神経疾患における神経学的異常所見の定量的試み」へご協力のお願い—

研究機関名およびその長の氏名：岡山大学病院 前田 嘉信

研究責任者：岡山大学病院 脳神経外科 金 恭平

1) 研究の背景および目的

脳神経外科において患者さんを診察することは非常に重要です。CTやMRIといった画像診断技術が進歩した今日においてもいくつかの疾患では診察所見が非常に重要視されます。しかし、正しく診察し、それを解釈することはそれぞれの医師の経験に依るところが大きく、主観的な判断となってしまう。

この研究では、患者さんの診察場面を録画し、動作解析ソフトを用いて解析することで神経学的診察を客観的に解釈することを試みます。

2) 研究対象者

研究機関の長の許可日～2029 年 12 月 31 日の間に岡山大学病院脳神経外科においてパーキンソン病もしくは脊椎脊髄疾患の治療を受けられた方それぞれ約 100 人を研究対象とします。

3) 研究期間

研究機関の長の許可日～2031 年 12 月 31 日

情報の利用開始予定日：研究機関の長の許可日から 1 週間後

4) 研究方法

当院においてパーキンソン病もしくは脊椎脊髄疾患の治療を受けられた方で、手術前後及び外来での診察を録画し、専用の動作解析ソフトを用いて解析します。（録画は通常の診察で行っています。）

5) 使用する情報

この研究に使用する情報として、カルテから以下の情報を抽出し使用させていただきますが、氏名、生年月日などのあなたを直ちに特定できる情報は削除し使用します。また、あなたの情報などが漏洩しないようプライバシーの保護には細心の注意を払います。

- ・年齢、性別、診断名、手術内容、診察を録画したデータ

6) 情報の保存

この研究に使用した情報は、研究の中止または研究終了後 5 年間、岡山大学病院脳神経外科内で保存させていただきます。電子情報の場合はパスワード等で制御されたコンピューターに保存し、その他の情報は施錠可能な保管庫に保存します。

7) 研究資金と利益相反

この研究は、岡山大学病院脳神経外科が獲得した研究助成金の資金を用いて実施します。

この研究に関して利害関係が想定される企業等で研究責任者や分担者あるいはその家族が活動して収入を得ているようなことはありません。

8) 研究計画書および個人情報の開示

あなたのご希望があれば、個人情報の保護や研究の独創性の確保に支障がない範囲内で、この研究計画の資料等を閲覧または入手することができますので、お申し出ください。

また、この研究における個人情報の開示は、あなたが希望される場合にのみ行います。あなたの同意により、ご家族等（父母（親権者）、配偶者、成人の子又は兄弟姉妹等、後見人、保佐人）を交えてお知らせすることもできます。内容についておわかりになりにくい点がありましたら、遠慮なく担当者にお尋ねください。

この研究は氏名、生年月日などのあなたを直ちに特定できるデータをわからない形にして、学会や論文で発表しますので、ご了解ください。

この研究にご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。また、あなたの情報が研究に使用されることについて、あなたもしくは代理人の方（ご家族の方等も拒否を申し出ることが出来る場合があります。詳細については下記の連絡先にお問い合わせください。）にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申し出ください。ただし、すでにデータが解析され、個人を特定できない場合は情報を削除できない場合がありますので、ご了承ください。この場合も診療など病院サービスにおいて患者さんに不利益が生じることはありません。

<問い合わせ・研究への利用を拒否する場合の連絡先>

岡山大学病院 脳神経外科

氏名：金 恭平

電話：086-235-7336（平日：9時00分～17時00分）